

特定非営利活動法人 国連 UNHCR 協会は、10月5日(土)と10月6日(日)の2日間、全国30地区において**難民問題をテーマとした無料のチャリティ映画上映会「ヒューマン・シネマ・フェスティバル 2013 supported by AEON」**を開催します。

同フェスティバルは、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 駐日事務所が2006年より毎年開催してきた「UNHCR 難民映画祭」の上映作品の上映作品の中でも特に好評であった作品を中心に、それらの作品をより多くの方にご覧いただけるよう2011年より全国規模で上映してきました。

第3回となる今年も、UNHCR 難民映画祭で上映された、ともに難民問題をテーマとした評価の高い映画作品を、イオン1%クラブの協賛のもとイオンエンターテイメントの劇場で、**無料**上映します。

■日程

平成25年10月5日(土)・6日(日)

■入場料

無料(会場にて難民支援のためのご寄付を募っております)

■会場

全国30カ所のイオンシネマにて上映

7月1日よりワナー・マイカル・シネマズはイオンシネマに名称変更いたしました。



北海道	イオンシネマ小樽	埼玉	イオンシネマ越谷レイクタウン	大阪	イオンシネマ茨木		
	イオンシネマ江別		千葉		イオンシネマ市川妙典	兵庫	イオンシネマ三田ウッディタウン
	イオンシネマ釧路		神奈川		イオンシネマ港北ニュータウン	京都	イオンシネマ高の原
宮城	イオンシネマ名取	滋賀		イオンシネマ草津			
山形	イオンシネマ米沢	新潟	イオンシネマ新潟南	三重	イオンシネマ鈴鹿		
茨城	イオンシネマ守谷	石川	イオンシネマ金沢フォーラス	広島	イオンシネマ広島		
群馬	イオンシネマ高崎	静岡	イオンシネマ富士宮	香川	イオンシネマ高松東		
東京	イオンシネマ板橋	岐阜	イオンシネマ各務原	福岡	イオンシネマ福岡		
	イオンシネマむさし村山		愛知		イオンシネマ豊川	佐賀	イオンシネマ佐賀大和
	イオンシネマ日の出				イオンシネマ大高	熊本	イオンシネマ熊本

■上映作品

『ル・アーヴルの靴みがき』 Le Havre

2011年 カンヌ国際映画祭 国際批評家連盟賞

北フランスの港町、ル・アーヴル。妻との慎ましやかな暮らしを楽しむ靴みがきのマルセルの前に、ある日アフリカから漂着した難民の少年が現れた。強制送還の危機の中で奮闘する姿をコメディタッチで描く。



2011年製作/93分/字幕スーパー版)

■監督：アキ・カウリスマキ (フィンランド)

難民について全く知らない人にとっても入り込みやすい作品。
難民の男の子が現れたことで生まれる問題をコメディタッチで描きながらも、難民問題を取り上げたいという監督の強い思いが伝わってくる。

10月5日(土) 14時～/10月6日(日) 16時30分～

『そのひとときの自由』 For a Moment, Freedom

2008年 モントリオール映画祭 金賞

イランを脱出しトルコへ向かう3組のイラン難民。彼らは安宿に滞在し、ただひたすら難民認定が下りる日を待つ。難民認定を受けることの難しさと、それによって人生を左右される難民の姿を描いた作品。



(2008年製作/110分/字幕スーパー版)

■監督：アラシュ・T・リアヒ (イラン)

難民が直面する数々の問題を、映像をもって知ることが出来る作品。
難民認定を受けることの難しさと、それによって人生を左右される人々が物語の中心だが、その中でも明るく生きようとする姿が印象に残る。

10月5日(土) 16時30分～/10月6日(日) 14時～



国連UNHCR協会

国連 UNHCR 協会は UNHCR (国連難民高等弁務官事務所) の公式支援窓口です。

特定非営利活動法人 国連 UNHCR 協会は、国連の難民支援機関である国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) の活動を支えるために、広報・募金活動を行う公式支援窓口です。UNHCR は紛争や迫害により故郷を追われた難民・避難民を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に対して働き掛けています。

住 所 〒107-0062
東京都港区南青山 6-10-11 ウェスレーセンター3階
電 話 03-3499-2451
F A X 03-3499-2273
H P <http://www.japanforunhcr.org/>
担 当 事業部 中村 nakamura@japanforunhcr.org
海老原 ebihara@japanforunhcr.org



イベント概要

Human Cinema Festival | ヒューマン・シネマ・フェスティバル2013

「何ができるか」映画をとおして考えたい。

世界には、紛争や災害で故郷を追われ、厳しい避難生活を必死に生き抜いている人々があります。そんな彼らの姿を知り、自分の問題として考えることは、私たちが出来る問題解決の第一歩です。そして、「何ができるか」を一人ひとりが考え、次の一歩を踏み出せば、何かが変わると信じています。

チャリティ映画上映会 2013.10.5(土)/6(日)

入場無料 supported by AEON

ヒューマン・シネマ・フェスティバルは全国30か所で開催します。



「何ができるか」映画をとおして考えたい。

世界には、紛争や災害で故郷を追われ、厳しい避難生活を必死に生き抜いている人々があります。そんな彼らの姿を知り、自分の問題として考えることは、私たちが出来る問題解決の第一歩です。

そして、「何ができるか」を一人ひとりが考え、次の一歩を踏み出せば、何かが変わると信じています。